

あきしま 市議会だより

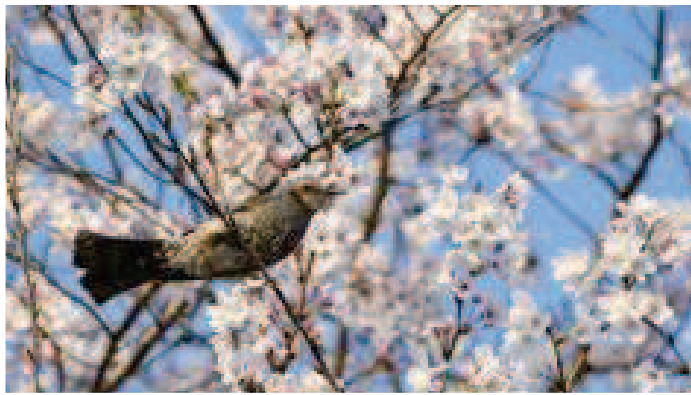
No.283

令和5年(2023年) 4月30日

おもな内容

- 予算審査(質疑)…………… 1面～4面
- 代表質問…………… 2面～3面
- 賛否の分かれたもの…………… 4面
- 討論…………… 5面～7面
- 一般質問…………… 5面～8面
- 請願・陳情…………… 8面
- 提出案件と結果、会議の開催状況…………… 9面

編集：昭島市議会 議会運営委員会 発行：昭島市議会事務局 〒196-8511 東京都昭島市田中町一丁目17番1号 電話：042-544-4476 昭島市ホームページ <https://www.city.akishima.lg.jp/>



▲笑顔とともに歩み出す春

(左上：昭和公園 右上：春の花 左下：ヒヨドリ 右下：入学式)

第1回定例会

令和5年度一般会計・特別会計の各当初予算
中神駅北側地域整備事業運営基金条例
など32議案を可決
(一般会計予算総額491億円)
施政方針に対して代表質問を実施

令和5年第1回昭島市議会定例会は、2月28日から3月28日までの29日間を会期として開かれました。今定例会では令和5年度の施政方針・教育施策推進の基本的考え方が表明され、これに対して、4会派から代表質問が行われました。市長から提出された議案31件、議員から提出された議案1件が可決及び同意され、一般質問は3日間にわたり13人の議員が行いました。

予算審査 特別委員会

開催日 3月9日・10日・13日

委員長 渡辺 純也

副委員長 馬場 保

委員数 20人

(正副議長を除く)

◆審査結果 各会計とも
原案可決

※予算額及び議決結果は
4面に掲載



副委員長 馬場 保



委員長 渡辺 純也

各会派の主な質疑 (質疑順に掲載)

自由民主党昭島市議団

質問 コミュニティバスについて、①燃料費高騰による予算の増加額は、②カー

ボンクオーターを目指す中、電気自動車にする考えは。

答弁 ①約100万円となる。

②買い換え時に検討する。

質問 令和5年度の一般会計予算額は491億円と過去10年で最高額となったが、引き続き厳しい財政運営が見込まれる。

①個人市民税と法人市民税は増額の見込みだが、要因は、②二スが多様化する中、将来を見据えた財政運営を。

答弁 ①転入による納税義務者の増加やコロナ禍からの経済回復の影響を見込んでいる。

②計画的な市債と基金の活用にも努めながら、市民総合交流拠点施設や学校給食共同調理場などの整備をやり遂げていく。

質問 市民総合交流拠点施設整備事業について、①駐車場に停められる車の台数が、第2駐車場も含め44台から54台くらいのことだが、足りるのか。②ネーミングライツを導入すべき。

答弁 ①利用台数を想定して計画しているが、開館に向け更に検討を進めていきたい。

②地中熱や太陽光発電を取り入れた新たな施設であり、それに見合うよう検討していきたい。

質問 こども家庭庁の発足に伴う施策について、困難な状況にある子どもたちへの支援策推進の見通しは。

答弁 国が今秋に公表予定のことも施策に関する大綱を踏まえ、支援策を推進する新たな体制づくりを検討していく。

質問 ごみ処理費について、清掃センター等維持管理経費が4年度より大きく増えているが、その理由は。

答弁 施設修繕料が1億3千790万円増加していることが主な要因である。

質問 農業生産団体に對する補助金について、高騰する肥料代にも使用できるようにする考えは。

答弁 生産団体の方と肥料代の高騰などについて話をし、補助金の使い方を検討している。

質問 防災行政無線の役割は大きい。聞こえない地域を把握しているのか。

答弁 難聴地域は把握しており4か所新設した。今後対策を検討していきたい。

質問 街路樹せん定等委託について、①樹木の種類や植栽場所をどのように管理しているのか。②ソメイヨシノはここ数年台風による枝の落下や幹の空洞化による倒木が起きている。せん定や伐採をどのように進めているのか。

答弁 ①街路樹は市道路線ごと、公園は公園ごとに、種類や本数等を台帳により管理している。

②委託先等の造園業者と相談しながらせん定や伐採を進めている。

質問 コミュニティ・スクール導入にあたり、学校の図書室を子どもたちの学習の場として活用する考えは。

答弁 子どもより良い居場所や地域ぐるみの居場所として、活用を検討したい。

質問 国民健康保険について、出産育児一時金の8万円の増額分は国が出すのか。

答弁 3分の1は国保税で賄い、3分の2は市の一般財源からとなり、地方交付税としての措置となる。

公明党昭島市議団

質問 ふるさと納税に伴う市税の減収について、商工会等の様々な団体と連携して返礼品の充実を図るなど、昭島市へのふるさと納税を増やすことが課題と考える。今までの取り組みや今後の展開は。

答弁 市の魅力の積極的な発信に加え、新たな返礼品の発掘に取り組むなど、まちづくりに協力いただけるよう、引き続き全職員で知恵を絞り取り組んでいく。

質問 産後の育児の不安を解消するため、安心して子どもを預けるための保育所や学童クラブを充実させていかなければならないと考えている。待機児童の解消に向けて、今後の見通しは。

答弁 保育所は認定こども園への移行を含め令和5年度4園開園するため、一定の解消が見込まれる。学童クラブは増設が困難なため、放課後こども教室の活用等を含め対応を検討していく。

質問 妊娠8か月面談について、①4月1日を基準として7か月の方が対象とのことだが、3月や4月に8か月となる方も対象にすべき。②妊婦だけでなく、パートナーも一緒に相談できる体制が望ましい。考えは。

答弁 ①個別通知は届かないが、これまで妊娠期より、助産師等が不安な方への個別支援をしており、相談の希望があれば対応していく。

②パートナーも含め、相談を希望される方全員に対応

2面下段へ続く

令和5年度施政方針ならびに
教育施策推進の考え方について



自由民主党昭島市議員
高橋 誠

質問 総合基本計画について、山積する様々な行政課題に加え、時勢に応じた様々な対応が求められる。①1年目の取り組みは。②2年目へ向けた抱負は。
市長 ①脱炭素社会の実現に向けた取り組みや自治体DXの推進等重要課題を着

実に進めた。②組織横断的な取り組みを通じ、積極果敢に施策を推し進めていく。
質問 物価高騰やコロナ禍で影響を受けた地域経済を再生するため、行政としてどのように対応するのか。
市長 国や都の施策との連携を図る中、市民の声をし

つかりと受け止め、再生に向けた支援に努めていく。
質問 5類へ移行される新型コロナウイルス感染症について、引き続き市民の命と健康を守っていくための取り組みは。
市長 追加接種の実施や医療体制の確保等、国や都の対応方針を踏まえ、関係機関とも連携し対応していく。

質問 脱炭素化に向けて、市域全体で具体的な行動が広がりをみせることが望ましい。所見は。
市長 市域全体の行動変容へつながるよう、市が事業者として積極果敢に率先して脱炭素化に取り組む。
質問 国において次元の異なる少子化対策を実現する

との方針が示された。市では子ども政策をどのように展開していくのか。
市長 新たな体制の構築を検討し、オール昭島での施策展開により、少子化対策のみならず、まちの活性化にもつなげていく。
質問 市民総合交流拠点施設の整備について、時代にふさわしい拠点施設を目指すとのことだが、考えは。
市長 免震構造を採用した防災拠点や自然エネルギーを活用した環境への配慮等、今後の公共施設のモデルケースとして整備していく。

質問 環境との共生をまちづくりの理念の一つに挙げ、市民ニーズに応じた多様な学習機会の確保を。
教育長 市民の自主性を尊重した生涯学習を推進してきた。引き続き誰一人取り残さない学習機会の確保に努める。

質問 都市計画道路3・2・11号の進捗状況の詳細は。
市長 都が鉄道事業者及び交通管理者等と協議を進めていると聞いている。
質問 プレミアム付商品券事業とポイント還元事業について、5年度の実施見込みは。
市長 多額の財源を要することから困難性があるが、国の動向を注視していく。

質問 小中学校の建物耐力度調査に対して、教育委員会はどうか。
教育長 評価結果を学校施設の更新スケジュールの具体的な検討に活用していく。
質問 総合スポーツセンターやみほり体育館にエアコンの設置を求める声があるが、考えは。
教育長 課題の一つと認識している。実態をよく把握し、慎重に検討していく。

令和5年度施政方針について



公明党昭島市議員
赤沼 泰雄

質問 新型コロナウイルス感染症への対応が緩和される中、今後のワクチン接種の在り方について考えは。
市長 国の対応方針を踏まえ、引き続き安全・安心な接種体制の構築に努める。
質問 都から強靱化に資する下水道事業の補助が行われるが、浸水や地震対策充実への見込みは。
市長 補助金を最大限活用し、浸入水対策・地震総合

対策事業等を推進する。
質問 水害時における都営住宅の空き家活用協定を締結し、万が一の事態に備えるべき。考えは。
市長 緊急避難先として有効と認識している。協定締結に向けて検討していく。
質問 民間企業との連携による太陽光PPA事業の導入のスケジュールは。
市長 令和5年度、庁舎への太陽光パネル等の設置に

ついて検証し、6年度以降の事業化を目指す。
質問 視覚障害者同行援護の資格取得費用への助成など、人材確保への考えは。
市長 課題の一つと捉えており、今後、検討していく。
質問 国保税について、税率の改定を見送る決断に至った経緯は。
市長 国民健康保険運営協議会の意見や物価・燃料費高騰などの被保険者への影響等を考慮したことによる。

質問 肺炎球菌ワクチン接種の2回目以降の必要性和助成制度の拡充への考えは。
市長 再接種は任意のため実施の予定はないが、国の動向を注視していく。
質問 5年度、義務教育就学児医療費助成が拡充される。都の負担は3年間とされているが、8年度以降の見通しは。
市長 令和5年度、庁舎へ

える関係を構築し、いざという時に助け合える仕組みづくりを目指す。
質問 最重要課題の一つである今後のごみ処理行政について、不安を抱えている市民もいる。可燃ごみ処理手法の今後の見通しは。
市長 全ての関係者からの理解を基本に、令和5年度中を目途に一定の方向性を示していきたい。
質問 環境との共生をまちづくりの理念の一つに挙げ、市民ニーズに応じた多様な学習機会の確保を。
教育長 市民の自主性を尊重した生涯学習を推進してきた。引き続き誰一人取り残さない学習機会の確保に努める。

質問 都市計画道路3・2・11号の進捗状況の詳細は。
市長 都が鉄道事業者及び交通管理者等と協議を進めていると聞いている。
質問 プレミアム付商品券事業とポイント還元事業について、5年度の実施見込みは。
市長 多額の財源を要することから困難性があるが、国の動向を注視していく。

質問 小中学校の建物耐力度調査に対して、教育委員会はどうか。
教育長 評価結果を学校施設の更新スケジュールの具体的な検討に活用していく。
質問 総合スポーツセンターやみほり体育館にエアコンの設置を求める声があるが、考えは。
教育長 課題の一つと認識している。実態をよく把握し、慎重に検討していく。

質問 公共施設予約システムの利用登録は、施設ごとに分かれていることから手間がかかるとの声を聞く。デジタル化推進の一つとして一元化に取り組む考えは。
答弁 市民が利用しやすい仕組みにすることが大切であり、今後、検討していく。
質問 職員の労働安全衛生について、①先輩職員によるメンター制度とは。②職場環境改善の観点から有給休暇取得の目標を定めては。
答弁 ①新人職員のメンタル面でのケアのため、助言や相談を受ける制度である。②特定事業主行動計画で前年度比3%増と定めている。
質問 環境コミュニケーションセンターの市民課窓口をウェブカメラを用いた運用に変更することはサビ

問う

代表質問
(要旨)

1面下段より

質問 マイナナンバーカードを使った取り組みについて、キャッシュレス決済が浸透している中、地域活性化の手段として、様々な自治体でも取り組まれている地域通貨を導入しては。
答弁 一定の効果があるものと考え、財源の確保等、継続性に課題がある。費用対効果を含め、導入自治体の事例を注視していく。
質問 学校給食の残菜処理委託について、業務用地中埋め込み式生ごみ処理機を導入している自治体もある。経費削減のため、昭島市でも積極的に導入すべきと考え、所見は。
答弁 共同調理場の残菜処理量を考慮すると、10個程度の処理機が必要のため、設置場所の観点から困難性がある。自校給食校については、設置場所や費用等を考慮し、検討したい。

質問 就学援助費について、①新入生の制服は対象になっているのか。②卒業生の制服をリユースしてほしいとの声がある。現状や広く周知する考えは。
答弁 他市の状況を調査・研究していきたい。

3面下段へ続く

質問 公園のボール遊びについて、遊べる場の周知とあわせて公園をゾーニングし、ボール遊びができる場を確保する考えは。
答弁 公園の広さ等の理由から、どのような方法が良いか調査・研究していく。
質問 松原架道橋やその西側の西武線ガード付近は、最近特に危険度が増している。抜本的な改善等の計画

市政を

令和5年度昭島市行財政運営の全般について問う



みらいネットワーク
青山 秀雄 議員

価高騰等の経済状況に対する見解は。

市長 物価高騰が市民生活に与える影響は大きい。引き続き市民に寄り添った市政運営に努める。

質問 国保税を据え置きとする市の判断は評価するが、国の公費負担を強く求めるべき。

市長 厳しい財政運営を余儀なくされていることから、引き続き国庫負担割合の拡大を要望していく。

質問 少子化の抜本的な改善は未婚率の改善が必要と考える。国が掲げた金融課税、分配に対する所見は。

市長 各種施策だけをもって抜本的な改善策とは判断できないが、その要因の一つであると考えます。

質問 国は先端技術を扱う民間人の身辺調査をするセキュリティ・クリアランス

市長 国や米側に対し情報提供を行うよう、都と基地周辺市町連絡協議会を通じて要請を行っていく。

質問 有機フッ素化合物PFASについて、汚染が懸念される横田基地内の水質検査等の実施と結果の公表を国等へ強く求めるべき。

市長 国や米側に対し情報提供を行うよう、都と基地周辺市町連絡協議会を通じて要請を行っていく。

質問 学校給食費の無償化実現に向け、段階的実施も含め、具体化を検討すべき。

教育長 無償化の実施は新たに多額の財源が必要であり、現状困難と考える。

質問 新型コロナウイルス感染症から命を守る施策について、法改正で2類相当から5類に移行する影響をどのように考えるのか。

市長 医療提供体制や医療費の公費負担の在り方など、市民生活に影響が及ぶと認識する。国の動向を注視し、必要な対応に努めていく。

質問 75歳以上の医療保険料の引き上げや介護保険の利用料2割負担の拡大など、国は社会保障制度の改善を進めているが、所見は。

市長 セミナーの開催や情報誌の発行などを行っており、職員を対象とした人権啓発研修にも取り組んでいる。

市長 人口減少と超高齢社会が一層進展する中、社会の変化を捉え、中長期的な視点をもつ様々な議論がなされていると認識している。

質問 雇用を守り労働環境を改善するため、公契約条例を制定し、働く環境を充実させるべき。

市長 労働条件や賃金に対する規制、実効性の担保は国の法制化によるものと考えているため、現時点で公契約条例を制定する考えはない。

2面下段より

提供を行うよう、都と基地周辺市町連絡協議会を通じて要請を行っていく。

質問 教員の負担軽減策の基本は正規教員の増員と考えるが、見解は。

教育長 地域の実情に応じた適切な教職員の配置について、市長会や教育長会を通じて国に要望していく。

日本共産党昭島市議団

質問 会計年度任用職員の報酬額について、増額や待遇改善を図っていく考えは。

答弁 報酬は経済状況、最低賃金、他市の状況などを踏まえ検討していく。また、勤勉手当の支給について、国や都の動向を注視していきたい。

質問 コミュニティバスのバス停に、荷物を置く台や腰掛け等を計画的に設置しては。

答弁 道路状況を確認し、設置について検討していく。

質問 東京都パートナーシップ宣誓制度が開始された。市においても独自に条例を制定する考えは。

答弁 各市の状況を把握しながら、都の制度にのっとり運用を検討していく。

質問 生活保護制度について、①ケースワーカーは担当する世帯数が多く、業務が非常に大変である。増員する考えは。②ケースワーカーに対し、専門的な研修を実施しているのか。

答弁 ①面接相談員や資産調査員を雇用し、負担軽減に努めている。状況を見ながら必要な対応に努めている。②都の新任や中堅を対象とした研修に参加するほか、全員を対象として年1回、専門の講師による相談業務に特化したインテーク研修を実施している。

質問 子どもの医療費一部負担200円について、完全無料化を早急に実現すべき。

答弁 市長会を通じて都に對し、一部負担の撤廃を含め地域間格差の解消を継続して要請していく。

質問 玉川上水南側地区地区計画の策定にあたっては、交通問題、自然や玉川上水の状況等、広い範囲での計画策定に尽力すべき。

答弁 一体のまちとしてどうあるべきかという視点で考えていく。

質問 学校給食費の無償化について、多子世帯の第3子以降の無償化であれば財源的に可能ではないのか。

答弁 厳しい財政状況の中、新たな財源を要するため、困難性がある。

質問 介護予防・生活支援サービス事業の予算が減額となった理由は。

答弁 コロナ禍の影響等により、介護度の低い方の利用が少なかったことなどから予算を減額した。

無 会 派

4面下段へ続く

43兆円の大軍拡に対する所見は昭和の森の公有地化が必要では



日本共産党昭島市議団
佐藤 文子 議員

質問 岸田政権は安全保障一連の政策文書は、これまでにも増して緊迫した日本地攻撃能力の保有と5年間で43兆円の大軍拡を進めるとした。憲法の恒久平和主義に基づき戦後日本の在り方を根本から変えるものと考えられるが、所見は。

市長 国の安全保障に係る取り組みについて、考えは。

質問 市民サービス向上のため、職員同士の連携は基本である。これまで以上に厳正、厳格な人事を。

市長 組織一丸となり難局に挑むことができるよう、適材適所を基本とした人事配置に努める。

質問 世界に誇る平和憲法を持ち、戦争をしない国として、核兵器禁止条約の締結を国へ要請すべき。

市長 核兵器を保有する国、

市長 基地に起因する諸課題の解決に向け、都と周辺市町との連携を基軸に、対応に力を尽くしていく。

質問 市民の暮らしについて、物価高騰が止まらない中、令和5年度予算編成では何に力を入れたのか。

市長 小中学校等への給食費支援、福祉タクシー利用助成の拡充、国民健康保険への一般財源投入による税率維持などに対応している。

質問 貧困と格差を是正する取り組みについて、国の取り組みについて、国に引き上げを求めるべき。

市長 国は6年度まで現行の扶助基準額を維持するとしている。引き続き国の動向を注視していきたい。

市長 人口減少と超高齢社会が一層進展する中、社会の変化を捉え、中長期的な視点をもつ様々な議論がなされていると認識している。

質問 雇用を守り労働環境を改善するため、公契約条例を制定し、働く環境を充実させるべき。

市長 労働条件や賃金に対する規制、実効性の担保は国の法制化によるものと考えているため、現時点で公契約条例を制定する考えはない。

市長 引き続き市のまちづくりについての理解を開発事業者と求めるとともに、関係機関と連携を図り、具体的な協議を行っていく。また、本開発事業地の公有地化は困難と考える。

質問 ウクライナ避難民の健康診断について、市では支援を行っているのか。

答弁 健康保険制度の中で対応している。

質問 社会福祉協議会での成年後見制度利用支援事業費が前年度と比較して増加している要因は。

答弁 高齢化により急増する相談に対応するため、職員1名分の増額による。

令和5年度
施政方針
(要旨)

総合基本計画2年目を迎える令和5年度は、目指すまちづくりの実現に向け各取り組みを軌道に乗せる年です。組織の力を最大限に発揮し課題に取り組みます。今なお続くロシアによるウクライナへの武力侵略に対しては、断固抗議するとともに、一刻も早い平和的解決を切に願います。今後も、平和事業を通じ、一歩一歩確実に平和への歩みを進めます。

物価高騰への対応では、水道料金・下水道使用料減免事業を継続しており、今後も地域経済の再生に向け、迅速かつ的確な対応に努めます。

中神土地区画整理事業について、整備手法を一部変更した中神駅北側地域整備計画と併せ、安全で安心して快適な都市生活を送ることのできるまちづくりの早期実現を目指します。

法的な位置づけが変わる新型コロナウイルス感染症に対しては、市民の命と健康を優先に必要な対応を図ります。

美しい水と緑を将来の世代に引き継いでいくため、昨年は、気候危機・気候非常事態宣言、ゼロカーボンシティの表明を行いました。脱炭素社会の実現に向け、市を挙げて取り組みます。

防災・減災への取り組みについて、市民・自主防災組織・事業者・市の連携を強化し地域防災力を向上するとともに、総合的な危機管理体制の充実を図ります。

人口減少・超高齢社会の進展は、地域社会の存立基盤を揺るがす社会問題とな

っています。地域全体で子育てを支える社会の実現に向け取り組みとともに、高齢者が住み慣れた環境で自分らしく暮らし続けるための支援を行っていきます。

東部地域に市民総合交流拠点施設の建設を始めます。地中熱の利用やデジタル化への対応など、今後の公共施設建て替えのモデルケースとなる施設を目指します。

学習指導要領の理念である「主体的・対話的で深い学び」を実現するため、教育振興基本計画に掲げた、「確かな学力の定着」、「豊かな心の醸成」、「健やかな体の育成」、「輝く未来に向かって」の4つの教育施策を着実に推進します。

SDGsを関連させた学習を展開し、持続可能な社会づくりに貢献する資質や能力を育むとともに、ふるさと昭島の自然と文化を愛し、社会に主体的に貢献できる「たくましい昭島っ子」の育成に努めます。

※施政方針及び教育施策推進の基本的考え方の詳細は、市ホームページなどをご覧ください。

令和5年度 会計別予算額及び議決結果

区 分		予 算 額	前年度比	議 決 結 果
一 般 会 計		491億 円	6.3%増	原案可決(賛成多数)
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	124億3500万 円	1.7%増	原案可決(全会一致)
	介 護 保 険	103億4833万7千円	0.0%増	原案可決(全会一致)
	後 期 高 齢 者 医 療	29億3027万6千円	5.5%増	原案可決(全会一致)
	中神土地区画整理事業	3億3435万3千円	49.3%減	原案可決(全会一致)
	中神駅北側地域整備事業	9億4200万2千円	令和5年度から新設	原案可決(全会一致)

水 道 事 業 会 計	適 用 科 目	収 入		支 出	
		予 算 額	前年度比	予 算 額	前年度比
	収益的収入及び支出	19億5662万 円	1.3%増	17億7849万6千円	3.1%増
	資本的収入及び支出	918万1千円	5.8%減	12億3456万9千円	19.0%増
	議 決 結 果	原案可決(全会一致)			

下 水 道 事 業 会 計	適 用 科 目	収 入		支 出	
		予 算 額	前年度比	予 算 額	前年度比
	収益的収入及び支出	24億8684万3千円	0.1%増	23億3541万 円	1.4%増
	資本的収入及び支出	3億 631万6千円	47.4%減	10億 92万7千円	26.3%減
	議 決 結 果	原案可決(全会一致)			

令和5年度予算の補正状況

一般会計(第1号)

当初予算	491億 円
今回補正額	10億9530万円
予算総額	501億9530万円

本会議において賛否の分かれたもの ○は賛成 ×は反対

件 名	自由民主党昭島市議団	公明党昭島市議団	みらいネットワーク	日本共産党昭島市議団	無 会 派			採 決 の 結 果
					(1)	(1)	(1)	
令和5年度昭島市一般会計予算	○	○	○	×	○	○	○	可 決
国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	可 決
昭島市議会の個人情報の保護に関する条例	○	○	○	×	○	○	○	可 決
議員の役割が確実に果たせる市議会への改革を求める陳情	×	×	○	○	○	○	×	不採択
市民にさらに公開された議会への改革を求める陳情	×	×	○	○	○	○	×	不採択

議員提出議案
昭島市議会の個人情報
報の保護に関する条
例を可決

昭島市議会の個人情報の保護に関する条例が議員提出議案として提出され、可決されました。

その内容は、デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の公布により、個人情報保護制度の適正な運用を図るため、議会が独自で個人情報保護の条例を制定するものです。

本条例は、令和5年4月1日から施行されました。

これまでの市議会だよりをご覧になりませんか

昭島市議会ホームページやデジタルブックサイト「タマイーブックス」にこれまでの市議会だよりを掲載しています。



市議会ホームページ



タマイーブックス

3面下段より

質問 ボランティアによるごみ収集の袋の材質をバイオプラスチック製などにしては。

答弁 現行品との価格差が大きいため慎重に検討していく。

質問 不透明な社会情勢の中、今後も財政調整基金の取り崩しが見込まれる。今後の財政運営への考えは。

答弁 基金の一定の取り崩しはやむを得ないが、長期的な視野で将来に過度の負担とならないよう市債と基金を活用していく。

質問 中神駅北側地域整備事業について、区画整理事業は工区ごとに清算を行うべきものだが、第二工区北及び西ブロックを除いたことによる整合性への対応は。

答弁 計画変更により、権利者の負担が従来より変更されないよう駅前ブロックの事業用地を活用していく。

質問 学童クラブの待機児童が大幅に増えている。待機となった子どもや保護者へのバックアップ体制は。

答弁 放課後子ども教室やファミリー・サポート・センターの利用を案内しているが、引き続き対応を検討していく。

質問 子宮頸がんワクチンについて、①キャッチアップ接種の対象人数と周知方法、接種状況は。②9価ワクチンが公費接種対象となるが周知方法は。

質問 昭島都市計画申土し、順次整備を行う。④全地区画整理事業と中神駅北側地域整備計画について、公道としての整備・管理要件が備わっているか確認し、今後の基本的な考え方は、②第二工区駅前ブロックの区画道路の築造は残り2路線と、今後の対応は。③中神駅北側地区地区計画図に記載されている全ての区画道路を市道認定するの。④地域内の私道において、寄附の申出があった場合への対応は。

答弁 ①権利者の意見等に耳を傾けながら、早期に安全・安心で快適なまちづくりを目指す。②市道東216号は本年2月に竣工し、残る1路線は建物の移転完了後、築造を行う。③地権者の合意のもと、市道として認定



中神駅北側地域整備について

無党派 南雲 隆志 議員

明会で示された範囲外での通行が散見される。対応は、答弁 法務省に申し入れを行い、車両ルートの徹底を図るとの回答を得ている。

質問 東中神駅北側地区の都市計画道路について、①国営公園西線の北側に延びる立3・2・38号への考えは。②早期完成が望まれる昭3・2・3号国営公園南線について、考えは。

質問 次世代の担い手である子どもたちが質の高い文化芸術に触れ、豊かな人間性を育むとともに、市民の誰もが郷土愛を育む力を養うことが必要と考える。また、優れた音楽、美術、演劇等に触れる機会を充実させ、人が集い、文化芸術があふれる街づくりをする。とで地域が活性化すると考える。市の考えは。

答弁 令和4年度を初年度とする文化芸術推進基本計画を策定した。市民の誰もが心豊かで潤いのある暮らしを、文化芸術を通じて、合奏や合唱など芸術の更なる振興に努める。多岐にわたり利用されている。③音楽活動等ができる。④音楽活動等ができる。⑤音楽活動等ができる。⑥音楽活動等ができる。⑦音楽活動等ができる。⑧音楽活動等ができる。⑨音楽活動等ができる。⑩音楽活動等ができる。⑪音楽活動等ができる。⑫音楽活動等ができる。⑬音楽活動等ができる。⑭音楽活動等ができる。⑮音楽活動等ができる。⑯音楽活動等ができる。⑰音楽活動等ができる。⑱音楽活動等ができる。⑲音楽活動等ができる。⑳音楽活動等ができる。㉑音楽活動等ができる。㉒音楽活動等ができる。㉓音楽活動等ができる。㉔音楽活動等ができる。㉕音楽活動等ができる。㉖音楽活動等ができる。㉗音楽活動等ができる。㉘音楽活動等ができる。㉙音楽活動等ができる。㉚音楽活動等ができる。㉛音楽活動等ができる。㉜音楽活動等ができる。㉝音楽活動等ができる。㉞音楽活動等ができる。㉟音楽活動等ができる。㊱音楽活動等ができる。㊲音楽活動等ができる。㊳音楽活動等ができる。㊴音楽活動等ができる。㊵音楽活動等ができる。㊶音楽活動等ができる。㊷音楽活動等ができる。㊸音楽活動等ができる。㊹音楽活動等ができる。㊺音楽活動等ができる。㊻音楽活動等ができる。㊼音楽活動等ができる。㊽音楽活動等ができる。㊾音楽活動等ができる。㊿音楽活動等ができる。



一般質問 (要旨)

質問 ストレスが重なる災害時の避難所生活において、ペット同伴可能な避難所の提供が必要と考える。市の考えと今後の見通しは。

答弁 防災直後の同伴避難は困難と考えるが、避難所生活が長期化する場合には、動物愛護や飼い主の心のケアの観点から、状況に応じた適切なペット受け入れ方法を柔軟に検討していく。

質問 マンションの老朽化について、①マンション管理適正化推進計画を作成し、



心豊かに過ごせるまちづくりについて

公明党昭島市議員 大島 ひろし 議員

対策を推進すべき。②長寿命化に資する大規模修繕工事に係る税額措置を実施すべき。

質問 ①計画の必要性は認識しており、策定に向け検討していく。②地方税法の

質問 改正法案に盛り込まれており、審議を注視していく。①義務化された自転車保険加入のため、非課税世帯の児童・生徒等への助成制度を導入すべき。②ヘルメット着用の促進のため、購入助成制度を推進すべき。

答弁 ①②財源やその他のことは困難性がある。

質問 昨年10月頃から水路に水が流れていない状況である。地震などの際にも貴重な水利となることから、1日でも早い清流の復活を都に働きかけるべき。②拝島の産業の礎となつた分水路では、昔の石垣や神社の太鼓橋があり、

答弁 ①拝島分水は玉川上水の分水であることから、玉川上水の流量を増やすよう、引き続き都に粘り強い



拝島分水について

自由民主党昭島市議員 馬場 保 議員

額の費用がかかることなどから、事業の平準化を図りながら進めている。当該道路については、道路の状況に合わせて応急修理や補修の活用を通じた業務改善・業務改革に取り組み、全ての市民が実感できるサービス向上につなげていく。

討論

本会議での採決に先立ち討論が行われました

令和5年度一般会計予算を可決とする委員長報告について

賛成 日本共産党昭島市議員 佐藤 文子 議員

コロナ禍や物価高騰による暮らしの悪化が市民生活を直撃している。生活困窮者のサポート体制強化、子ども医療費の無料化や給食費の無償化へ踏み出すべき。また、会計年度任用職員

賛成 自由民主党昭島市議員 山本 一彦 議員

物価高騰対策としての学校給食や保育所に対する支援、高校生等医療費助成を所得制限なしとする市独自の施策など、市民の暮らしに寄り添う事業費を広範囲に計上している。

賛成 公明党昭島市議員 吉野 智之 議員

物価高騰対策としての水道料金・下水道使用料の基

賛成 みらいネットワーク 林 まい子 議員

ひきこもり支援の実態把握、再エネ100%電力やカーボンニュートラルガス導入

質問 玉川上水を多くの市に周知する。

質問 保育園の車両による市ホームページで紹介して送迎での無事故を期するため、デジタルアーカイブズ施設の駐車場整備や借り上の項目に、内容がわかるよう、有料駐車場のサービスうメニューを記載すべき。②アキシマエンス郷土資でも支援策を考えるべき。

料室で紹介されていることも周知すべき。③都が主催する子ども向け勉強会を市内の小学校でも実施すべき。



歴史的遺構としての玉川上水の再生と保全について
公明党昭島市議団 渡辺 純也 議員

質問 ①直接アクセスでき

観点から困難性がある。他、自治体の対応事例等を調査・研究していく。

質問 都が市区町村へ带状、更なる周知啓発に努め、痘疹ワクチン接種費を助成する補助事業の実施を明らかにした。市でも助成制度について必要に応じて取り入れられるよう、各学校補助事業の内容を精

査し、医師会とも連携を図る中で具体的な取り組みを検討していく。

質問 高齢者の歯科検診について、口腔機能の低下は社会的孤立のきっかけや心身の活力の低下につながる。65歳以上の定期健診と後期高齢者医療健診に歯科検診を入れるべき。

異なる医療機関で受診しな

ればならず、市民の負担増や財源確保にも課題がある。どのような取り組みが効果的か、引き続き検討する。

一般質問（要旨）



花言葉は「明るい未来」(ムスカリ)

質問 障害者の重度化・高齢化に対応する地域生活支援拠点と、ワンストップ型で24時間総合相談が出来る基幹相談支援センターの整備について、検討状況は。

見交換を行い、早期実現を目指す。基幹相談支援センターは、令和5年度中に整備の方向性を決定する。



自分らしく生きるための施策について
みらいネットワーク 林 まい子 議員

質問 子どもの権利保障を徹底するため、権利の監視や評価をする独立機関として子どもオンブズパーソンを設置する考えは。

質問 昭島市の小中学校に

子どもが不登校となる状況があるが、対応は。

質問 昭島市の小中学校に

子どもが不登校となる状況があるが、対応は。

質問 昭島市の小中学校に



昭島市の小中学校について
無党派 八田 一彦 議員

質問 昭島市の小中学校に

子どもが不登校となる状況があるが、対応は。

質問 昭島市の小中学校に

5面下段より

施設拡充、創電・蓄電を計画的に進める取り組みを評価する。

一方、マイナンバーカードの情報管理に対する市民の力を高めることを求め、本予算に賛成する。

昭島市国民健康保険条例の一部を改正する条例を可決とする委員長報告について

反対

日本共産党昭島市議団 奥村 博 議員

国民健康保険の財政難と国民健康保険税の高騰を招いた根本原因は、国庫負担の引き下げにある。全国知事会が国に均等割の廃止や地方への1兆円の財政支援を要望したように、国が公

昭島市議会の個人情報保護に関する条例

反対

日本共産党昭島市議団 奥村 博 議員

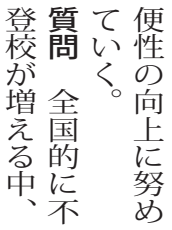
個人情報保護条例では、本人からの個人情報の直接収集や目的外利用、外部提供の制限などの原則が定められてきた。

議員の役割が確実に果たせる市議会への改革を求める陳情を不採択とする委員長報告について

反対

みらいネットワーク 林 まい子 議員

議会は住民自治の基盤で、地域の民主的な合意形成を



子ども・子育て支援の拡充について
無党派 ゆざ まさ子 議員

質問 全国的に不登校が増える中、

①学びを止めずに

質問 全国的に不登校が増える中、

子ども・子育て支援の拡充について

子ども・子育て支援の拡充について

子ども・子育て支援の拡充について

昭島市の小中学校について

昭島市の小中学校について

昭島市の小中学校について

質問 学校施設の安全で快適性の向上につながる。防適な環境整備について、①災・減災対策債等、財源の児童・生徒が安心してトイレ確保も踏まえ検討していく。②活用できるよう、洋式をを進めていくべき。進捗状況を今後の計画は。③災害時に避難所となる学校施設は、防災機能の一層の強化が必要である。国の緊急防災・減災事業債の活用を視野に入れ、多目的トイレや温水洗浄便座のあるトイレの設置を順次進めては。④多目的トイレは配慮を必要とする方にとって健康を保つ上で重要であり、温水洗浄便座は感染症予防や快

答弁 ①令和4年度末で洋式化率は約59%を見込んでいる。大規模改修工事に併せて洋式化を推進していく。②多目的トイレは配慮を必要とする方にとって健康を保つ上で重要であり、温水洗浄便座は感染症予防や快

質問 飛行回数が増加するCV-22オスプレイについて、他自治体と同様に国等へ直接申し入れをすべき。

答弁 これまでも苦情等の意見は直接伝えており、今後もその体制を堅持する。

質問 有機フッ素化合物PFASについて、他自治体住民の自主的な血液検査で健康への被害が予想されている。①災害時協力井戸等の水質検査希望者への対応は。②大規模な疫学的検査を国や都へ要請すべき。

答弁 ①希望者に対して隔年で実施している。②現時点で要請の予定はないが、国の動向を注視し、市長会を通じて都へ汚染実態の原



学校施設の安全で快適な環境整備について

公明党昭島市議団 松原 亜希子 議員

を実施している。②各施設の利用形態等を踏まえ、対応について、庁内関係部署と調整を図る。

質問 公園トイレの整備について、①観光名所の近くや大規模な公園のトイレを優先的に改修すべき。②大神公園のトイレは冬場でも使用できるよう、環境整備を検討すべき。③拝島自然公園のくみ取り式トイレは、水洗式に替えるべき。

答弁 ①現状を調査し、改修時期の検討を行う。②河川敷に施設を設置するには一定の制限があるため、近隣施設のトイレを案内している。③他園に比べ古くな



誰もが安心して集える環境づくりについて

公明党昭島市議団 吉野 智之 議員

いうえ、河川敷への仮設置のため、早期の対応は困難性がある。

質問 障害がある方もない方も互いに理解しあえるよう、障害者地域生活支援拠点の早期実現についての考

質問 若者支援について、①在住・在勤を条件に、自治体が奨学金の一部を助成する奨学金返還支援制度を導入すべき。②若者が安心して働ける施策としての取り組みは。

答弁 ①都の取り組みや同様の支援制度、他市の実施状況等も踏まえ、調査・研究していく。②関係機関や近隣自治体と連携した就職面接会を実施し、地元での就職の機会を提供している。



訪れてみませんか？
(アキシマエシス)

一般質問 (要旨)

質問 飛行回数が増加するCV-22オスプレイについて、他自治体と同様に国等へ直接申し入れをすべき。

答弁 これまでも苦情等の意見は直接伝えており、今後もその体制を堅持する。

質問 有機フッ素化合物PFASについて、他自治体住民の自主的な血液検査で健康への被害が予想されている。①災害時協力井戸等の水質検査希望者への対応は。②大規模な疫学的検査を国や都へ要請すべき。

答弁 ①希望者に対して隔年で実施している。②現時点で要請の予定はないが、国の動向を注視し、市長会を通じて都へ汚染実態の原

質問 日々の生活が大変であるとの暮らしの相談が大変多くなっている。社会保障制度について、①生活保護給付基準の引き下げは、最低賃金や労働条件、福祉や教育などの施策に大きく影響する。所見は。②政府は後期高齢者の保険料引き上げにつながる医療保険制度改革や介護保険法などの内容を含む、全世代型社会保障法案の成立を目指しているが、所見は。

答弁 ①生活保護の基準は



18歳までの子どもの医療費完全無料化を求める

日本共産党昭島市議団 奥村 博 議員



生保基準など社会保障制度の引き上げを問う

日本共産党昭島市議団 荒井 啓行 議員

ため、通院時の一部負担金を撤廃し、18歳までの医療費の完全無料化をすべき。

答弁 引き続き市長会を通じて、一部負担金の撤廃を含め、地域間格差の解消について、都へ要請していく。

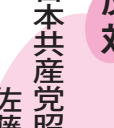
質問 マイナンバーカードについて、①取得は任意であることを広く市民に周知すべき。②健康保険証への紐づけに伴い、紙の保険証を廃止するとの報道があったが、実態は。

答弁 中神土地画整理事業区域と中神駅北側地域整備計画の区域は、早急に住居表示を実施すべき。

答弁 事業の進捗状況を踏まえ、住居表示実施の時期について、調整していく。

べきである。更に、議員間討議は多摩26市中14市が行っており、非常に重要性の高いものであると考える。以上、本陳情を不採択とする委員長報告に反対する。

自席に戻り発言し、議会運営を副議長が行うことができる。議員の発言権は議員としての固有の権利である。また、議員や議会は非常時こそ市民の声を市政に反映させる役割が重要となり、様々な状況を想定したBCPの策定は必須である。以上、本陳情を不採択とする委員長報告に反対する。

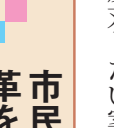


市民にさらに公開された議会への改革を求める陳情を不採択とする委員長報告について

日本共産党昭島市議団 佐藤 文子 議員

本陳情は民主的かつ開かれた市議会を求めているものと理解している。

議長・副議長の一般質問などの質問権は保障すべき。例えば、議長である議員が反対したい案件がある場合、



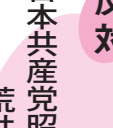
市民にさらに公開された議会への改革を求める陳情を不採択とする委員長報告について

日本共産党昭島市議団 林 まい子 議員

以上、市民から選ばれた議員の役割をはじめ、市民に開かれた議会にするために、議員がすべきことは何かを考える必要があるが、本陳情を不採択とする委員長報告に反対する。

すく公開すること、公務活動費の活用状況を市議会のサイトで公開することは、至極当然の要望事項であると指摘する。

市民の声・要望に対して真摯に向き合うことが必要であり、本陳情を不採択とする委員長報告に反対する。



陳情の要望事項である議会主催の議会報告会を開催すること、請願・陳情者に趣旨説明の機会を設けること、委員会のインターネット中継を実施すること、議事録の速報版を作成し公開すること、公的視察に関する報告書を市民に分かりや

日本共産党昭島市議団 荒井 啓行 議員



議会を傍聴
してみませんか



本会議・委員会・協議会を傍聴することができます。
詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。
電話 042-544-4476（直通）
または、昭島市議会ホームページをご覧ください。

一般質問
（要旨）

載したチラシを配布するなど、各避難所運営
ど、参加を促進していく。
質問 災害時における情報
収集は、非常に重要と考え
る。情報収集が困難な方へ
の配慮は。
答弁 防災行政無線や電話
応答サービスなど、情報伝
達手段の多重化、多様化を
図っている。

質問 自治会が中心となつ
ている自主防災組織につい
て、①現在の人口における
加入率は。②自治会の加入
率が低下している
中、自助・共助の
機能を果たすこと
が難しいと考える。
自治会に加入して
いない方へも防災
訓練等への参加を促す案内
を配布しては。
答弁 ①加入率を示すこと
は困難性があるが、令和5
年2月現在で102組織と市域
全体をほぼ網羅している。
②自主防災組織の活動を掲
げ、加入を促している。

災害対策について伺う

自由民主党昭島市議員 小林 こうじ 議員

質問 市内の広範
囲に点在している
災害対策用井戸は、
災害時に有効と考
えているが、所有者が自家発電
機を所持していないことか
ら、停電時に協力できない
との声を聞く。防災倉庫に
ある発電機を貸与しては。
答弁 数に限りがあるため、
対応を検討していく。

請 願 ・ 陳 情

陳 情 件 名	提 出 者	審 査 委 員 会 審 査 結 果	本会議の 審議結果
憲法第16条の解釈を明らかにすることを求める陳情	立憲共和党 代表	総務委員会 不採択	不採択
指定管理者について、明らかにすることを求める陳情	立憲共和党 代表	総務委員会 不採択	不採択
弁護士費用 3 億5000万円の発生を回避する措置を求 める陳情	立憲共和党 代表	総務委員会 不採択	不採択
学校給食の無償化を求める陳情	新日本婦人の会 昭島支部 支部長	厚生文教委員会 継続審査	継続審査
G L P の物流施設建設に関わる陳情書	昭島市宮沢町の住民	建設環境委員会 継続審査	継続審査
昭島市議会議員の定数削減に関する陳情	昭島市武蔵野の住民 ほか1人	議会運営委員会 継続審査	継続審査
昭島市議会議員定数の変更事案については広く市民 意向を調査の上慎重に審議されますよう求める陳情	昭島市福島町の住民	議会運営委員会 継続審査	継続審査
昭島市議会議員定数について、市民の参政権に関わ る民主主義の重大問題であることから、原則的かつ 公正で慎重な議論と判断を求める陳情	昭島市つつじが丘の 住民	議会運営委員会 継続審査	継続審査
昭島市議会議員定数について、市民の参政権に関わ る民主主義の重大問題であることから、原則的かつ 慎重な議論と判断を求める陳情	昭島市玉川町の住民	議会運営委員会 継続審査	継続審査
「定数削減陳情」の採決の前に市民の十分な議論を 求める陳情	昭島市つつじが丘の 住民	議会運営委員会 継続審査	継続審査
議員の役割が確実に果たせる市議会への改革を求め る陳情	昭島市上川原町の住 民	議会運営委員会 不採択	不採択
昭島市議会会議規則に「請願の紹介議員の成立手続 の根拠条文」を明記する改正を求める陳情	立憲共和党 代表	議会運営委員会 不採択	不採択
市民にさらに公開された議会への改革を求める陳情	昭島市つつじが丘の 住民	議会運営委員会 不採択	不採択
昭島市議会議員現定数の是認に関する陳情について	昭島市田中町の住民	議会運営委員会 継続審査	継続審査

請 願 ・ 陳 情 の
提出方法

市民のみなさんが、日頃考
えている意見や要望を誰でも
市議会に提出することができます。
議員の紹介のあるものが請
願、ないものが陳情です。
議会に提出された請願等
（陳情で内容が請願に適合す
るものを含む）は、担当委員
会で審査されます。
なお、請願・陳情者の署名
があれば押印は不要です。

請願等の書式(例)

〇〇〇〇に関する請願
(紹介議員がないものは陳情)

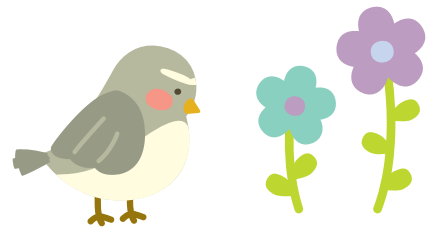
請願(陳情)の要旨

紹介議員
〇〇〇〇印

年 月 日
(あて先) 昭島市議会議長

請願(陳情)者
住所 〇〇〇〇
氏名 〇〇〇〇印
電話 〇〇〇〇

※継続審査となった8件の陳情については、4月30日の議員の任期満了に伴い審議未了となり、廃案となります。



提出案件と結果

○可決

▽令和5年度昭島市一般会計予算

▽令和5年度昭島市国民健康保険特別会計予算

▽令和5年度昭島市介護保険特別会計予算

▽令和5年度昭島市後期高齢者医療特別会計予算

▽令和5年度昭島市中神土地区画整理事業特別会計予算

▽令和5年度昭島市中神土地区画整備事業特別会計予算

▽令和5年度昭島市水道事業会計予算

▽令和5年度昭島市下水道事業会計予算

▽令和5年度昭島市一般会計補正予算（第1号）

▽令和4年度昭島市一般会計補正予算（第7号）

▽令和4年度昭島市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

▽令和4年度昭島市中神土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）

▽令和4年度昭島市水道事業会計補正予算（第3号）

▽令和4年度昭島市下水道事業会計補正予算（第4号）

▽昭島市消防団条例の一部を改正する条例

▽昭島市国民健康保険条例の一部を改正する条例

▽昭島市国民健康保険条例の一部を改正する条例

▽昭島市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例

▽昭島市地域型保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例

▽昭島市特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

▽昭島市営住宅条例の一部を改正する条例

▽昭島市中神土地区画整備事業特別会計条例

▽昭島市中神土地区画整備事業運営基金条例

▽昭島都市計画画の中神土地区画整理事業施行規程及び昭島都市計画画の中神土地区画整理事業調査会条例の一部を改正する条例

▽昭島市自転車等駐車場の指定管理者の指定について自治功労者を定めることについて

▽一般表彰の被表彰者を定めることについて（4件）

▽（議員提出議案）昭島市議会の個人情報保護に関する条例

○同意

▽昭島市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

○受理

▽議会の指定議決に基づき専決処分した和解及び損害賠償額の決定に関する報告について

※令和4年度予算の補正状況はこの面に、令和5年度予算の補正状況は4面に、人事・表彰は10面に詳細を掲載。
※陳情の審議結果は8面に掲載。

会議の開催状況

定例会前

1月16日 議会運営委員会

2月14日 厚生文教委員協議会

15日 建設環境委員会・建設環境委員協議会

16日 交通機関改善対策特別委員会

20日 議会運営委員会

第1回定例会

2月28日・3月2日・3日・6日・7日 本会議

3月9日・10日・13日 予算審査特別委員会

16日 総務委員会・総務委員協議会

17日 議会運営委員会

20日 厚生文教委員会・厚生文教委員協議会

22日 建設環境委員会・建設環境委員協議会

23日 基地対策特別委員会

27日 立川基地跡地利用対策特別委員会

28日 議会運営委員会・本会議・全員協議会

本会議インターネット中継をご覧ください

市議会では、より身近に議会の活動を知っていただくため、本会議の映像をインターネットで配信しています。

昭島市議会ホームページよりご利用ください。

○ライブ中継

本会議の開催中に配信

○録画 中継

本会議の各開催日の概ね5日後（土・日・祝日を除く）の午後から配信



※インターネット映像配信の一時利用停止について

市議会議員の改選に伴い、本会議のインターネット映像配信が5月1日から改選後の最初の本会議まで利用できません。

詳しくは市議会ホームページをご覧ください。

議会 Q & A

Q. 定例会と臨時会の違いは？

●定例会

A. 定例会とは、定例的に招集される議会のことを指します。

昭島市議会では、年4回開かれ、3、6、9、12月にそれぞれ招集されます。

●臨時会

A. 臨時会とは、定例会のほか、臨時に本会議を開く必要がある場合、特定の案件に限って審議するために招集される議会のことを指します。

昭島市議会では、4月23日に市議会議員選挙が行われたことにより、新たな議会体制を決定するための臨時会の開催が予定されています。

令和4年度予算の補正状況

一般会計（第7号）

当初予算	462億 400万円
前回までの補正額	66億9750万円
今回補正額	2億3340万円
予算総額	531億3490万円

後期高齢者医療特別会計（第2号）

当初予算	27億7826万7千円
前回補正額	9451万9千円
今回補正額	5621万 円
予算総額	29億2899万6千円

中神土地区画整理事業特別会計（第2号）

当初予算	6億5900万3千円
前回補正額	2731万7千円
今回補正	繰越明許費補正
予算総額	6億8632万 円

水道事業会計（第3号）

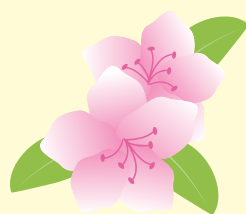
【収益的収入】	
当初予算	19億3074万円
前回までの補正額	554万円
今回補正額	132万円
予算総額	19億3760万円

【収益的支出】	
当初予算	17億2453万5千円
前回までの補正額	554万 円
今回補正額	132万 円
予算総額	17億3139万5千円

下水道事業会計（第4号）

【収益的収入】	
当初予算	24億8381万1千円
前回までの補正額	271万5千円
今回補正額	64万7千円
予算総額	24億8717万3千円

【収益的支出】	
当初予算	23億 232万1千円
前回までの補正額	271万5千円
今回補正額	64万7千円
予算総額	23億 568万3千円



教育委員会委員の任命について同意

任期満了に伴い、次の方を選任することについて、同意しました。

眞如 むつ子 氏

（宮沢町在住）

自治功労者

次の方を、昭島市表彰条例に基づく自治功労者として定めることについて、議決しました。

石川 隆俊 氏

（18年在職）

一般表彰

次の方を、昭島市表彰条例に基づく一般表彰者として定めることについて、議決しました。

大谷 哲也 氏

（宮沢町在住）

学校歯科医として、児童の保健衛生の向上に寄与されました。

安島 富美江 氏

（あきる野市在住）

学校薬剤師として、児童・生徒の保健衛生の向上に寄与されました。

柳川 利康 氏

（美堀町在住）

保護司として、地域の社会福祉の向上に寄与されました。

西川 哲造 氏

（中神町在住）

保護司として、地域の社会福祉の向上に寄与されました。

鉄道の運行及び各駅の設備改善等に関する要請



J R東日本八王子支社にて

1月24日に、市議会を代表して、正副議長と交通機関改善対策特別委員会、市とともに、利用者の安全確保、輸送量の増強、各駅の設備改善等について、J R東日本八王子支社へ要請しました。

国営昭和記念公園昭島口周辺に関する要請



国土交通省にて

2月10日に、市議会を代表して、三田議長、篠原副議長が、国営昭和記念公園昭島口周辺における公園区域の拡張、整備について、国土交通省へ要請しました。

また、2月13日、立川基地跡地昭島地区環境保全用地について、公園として整備、管理が行われるよう、関東財務局へ書面により協力を要請しました。

会議録をホームページで閲覧できます

会議録検索システムにより、平成7年5月から令和5年1月までの本会議会議録、委員会記録、協議会記録をご覧になれます。

なお、令和5年第1回定例会の記録は5月下旬に掲載する予定です。

昭島市議会ホームページよりご利用ください。

政治家の
寄附は禁止

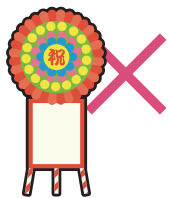
政治家は贈らない！

政治家が選挙区内の人や団体にお金や物を贈ることは時期や理由を問わず法律で禁止されています。

有権者は求めない！

有権者が政治家に対し寄附を求めることは禁止されています。

これらの行為は全て禁止です！



落成式・開店祝いの花輪



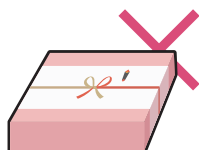
町会の集会や旅行等の催し物への寄附や飲食物の差し入れ



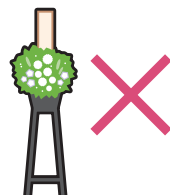
病気見舞い



秘書や家族などが代理で出席する場合の結婚祝いや香典



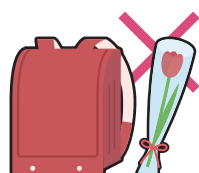
お中元・お歳暮



葬式の花輪・供花



運動会やスポーツ大会への飲食物の差し入れ



入学祝い・卒業祝い



お祭りへの寄附や差し入れ

東京都選挙管理委員会 パンフレットより

第2回定例会の開会予定

第2回定例会における会議の日程は、6月発行の「あきしま市議会だより臨時号」に掲載する予定です。

あわせて、市議会ホームページにも掲載しますのでご覧ください。

